

氷室試験内容

平成31年1月10日作成

写 真	年 月 日	内 容
 	平成27年11月27日	可動式アイスシェルター設置
	平成27年11月27～30日	貯氷庫内の製氷皿に水入れ 貯氷庫に外気を取り入れ開始
	平成27年12月2日	可動式アイスシェルター内に温度計、ヒーター等設置
	平成27年12月9日	野菜の貯蔵試験（若干の野菜）
	平成27年12月29日	ヒーター入れ忘れのため野菜一部凍結（貯蔵庫内-6℃） H28年2月8日凍結した野菜廃棄
	平成28年1月19日	貯氷庫内の氷完成（約2ヶ月）
 	平成28年2月15日	貯蔵庫内の温度を一定にするためサーキュレーター設置
	平成28年3月7日	果物試験（りんご12個のうち腐敗した物から廃棄 最後の1個は約1年3ヶ月保存）
	平成28年3月8日	芋購入 500kg（帯広の氷室で試験中のもの）給食に使用
	平成28年5月19日	貯蔵庫内温度が上昇し始めたため、氷の温存のため、貯蔵庫と貯氷庫を通気口を閉じた。温度が安定している貯氷庫内に野菜を移動（約0℃～3℃で安定）
 	平成28年9月1～7日	貯氷庫内の氷を再凍結 冷凍機を設置し冷気を送風（約1週間）（氷が少なくなると温度が上昇 貯氷庫内約2℃～6℃となる）
	平成28年9月13日～	食育用圃場で栽培した野菜貯蔵開始（芋185kg、玉ねぎ206kg、人参46kg、長ねぎ63kg、ナス、トマト等）給食に使用 貯蔵庫内（約3℃～5℃）
	平成28年12月8日～	貯氷庫外気取り入れ 平成29年1月14日氷完成
	平成28年12月26日～	芋300kg購入（帯広の氷室で試験中のもの）給食に使用
	平成29年8月9～14日	貯氷庫内の氷を再凍結
	平成29年5月1日	芋購入 500kg（帯広の氷室で試験中のもの）給食に10月まで使用
 	平成29年9月1日～	育用圃場の野菜貯蔵（芋178kg、玉ねぎ232kg、人参242kg等）給食に使用
	平成29年9月26日～	貯氷庫内の氷が解け温度上昇 貯蔵庫に氷持ち込みによる温度調整
	平成29年11月21日～	貯氷庫の扉開ける（外気取り入れによる再凍結）平成30年2月5日氷完成
	平成30年4月23日	貯氷庫へ野菜（芋）移動
	平成30年5月21日	200kg芋購入
	平成30年8月13日	氷室水抜き
平成30年8月30日	試験終了による氷室撤収	

※試験協力をいただいた事業者 様 (株) 土谷特殊農機具製作所